



↑公開授業の様子を見学する参加者

川床中で研究公開 情報モラル指導を考える

昨年度から県の情報モラル教育研究指定校になっている川床中学校（脇田武志校長・47人）で9月27日、情報モラル指導のあり方を考える研究公開があり、北薩地区の小中学校教諭や保護者ら約60人が参加しました。

3年生の道徳の公開授業では、会員制交流サイト（SNS）を利用する上での自己統制について、グループ討議がありました。

参加者からは「保護者にもアンケートを実施したのが興味深く、協力体制が確立されている」と意見がありました。

杉ノ段招魂祭 戦争を風化させない

杉ノ段招魂祭が9月26日、杉ノ段招魂墓地でしめやかに行われました。

遺族や団体関係者らが参列して神事が執り行われ、岩切豊副町長が「戦後74年が経過した。戦後生まれが大半を占める現代、戦争の記憶を風化させぬよう、次の世代に継承していく」と慰霊の言葉を述べました。町遺族会の濱畠順一会長は「今後も恒久平和が続くことを信じる」と平和への誓いを新たにしました。

台風17号接近のため日程が延期された今回、子どもたちの奉納相撲などは中止となりました。



↑慰霊の言葉を述べる岩切副町長



↑優勝に喜ぶDangerのメンバー

同期生対抗ソフトボール大会 同期生のチームワーク光る

第14回同期生対抗ソフトボール大会が9月17日から28日まで、城川内運動場と川床コミュニティ運動広場でありました。

今回は19歳から49歳までの29チームが出場。同期生ならではのチームワークの良さや珍プレー、好プレーの続出で歓声が沸き起こる大会となりました。

平成5年度生まれで26歳のチーム「Danger」が初優勝を飾りました。

大会結果は次のとおりです。

[優勝] Danger

[準優勝] P.T.Y.b [3位] ぐるさんず、SWAT